

# 名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部 アウトリーチ活動報告書2025



# INDEX

---

■ 名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部 アウトリーチ活動の取り組みについて	2
■ 名大カフェ “Science , and Me”	3
■ 名大研究フロントライン（note、ポッドキャスト、研究紹介動画）、URA コラム	7
■ あいちサイエンスフェスティバル 2025、その他	11
■ 名古屋大学オープンレクチャー 2026	15
■ あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク連携事業	17
■ 松坂屋小学校 キッズサイエンス@サカエ、名古屋大学 × 松坂屋名古屋店 包括連携コラム	18
■ Tokai Open Innovation Complex (TOIC)	19
■ 国際産学連携セミナー、シンポジウム等、展示会への出展実績	21

## 名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部 アウトリーチ活動の取り組みについて

名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部では、URA が研究者とコミュニケーションを重ねながら、各種のアウトリーチ活動を支援しています。研究活動や成果の発信を通じ、研究者と社会をつなぎ、研究活動への社会的理解と関心を高めることを目指しています。

今年度は、7月に東海国立大学機構の新たな共創拠点「Common Nexus」がオープンしました。学生や教職員、地域の方々や子どもたちも集うこの空間を新たな舞台とし、名大カフェやあいちサイエンスフェスティバルなど、多くのイベントを開催しました。また、包括連携協定を結ぶ松坂屋名古屋店との企画、名大祭への出展などを通じ、より幅広い層との接点づくりにも積極的に取り組みました。

オンラインでの情報発信では、記事・ポッドキャスト・動画で構成する「名大研究フロントライン」から、今年度も継続して多数のコンテンツを発信しました。2020年の開始以来、学内での認知が広まり、多くの研究者にアウトリーチの場として活用いただいています。伝える内容と方法を丁寧に吟味し、研究者にとっても視聴者にとっても満足度の高いコンテンツづくりに努めています。

情報発信ユニットによる研究者のアウトリーチ支援に加え、各部門でも活動のアウトリーチを展開しました。産学融合拠点 TOIC は2年目を迎え、産学官の交流サロン「CLUB TOIC」のシリーズ開催を通じ、利用者コミュニティが育ちつつあります。COI-NEXT 変環共創拠点は、大阪・関西万博に出展し、脱炭素技術の社会実装に向けた取り組みを国内外に発信しました。その他部門においても、セミナーや展示会への出展などを通じ、研究成果の社会への橋渡しと事業創出の取り組みを推進しています。

今後も研究成果の発信と社会対話を通じて、学術研究の発展と産学官連携推進に取り組んでまいります。

2026年3月



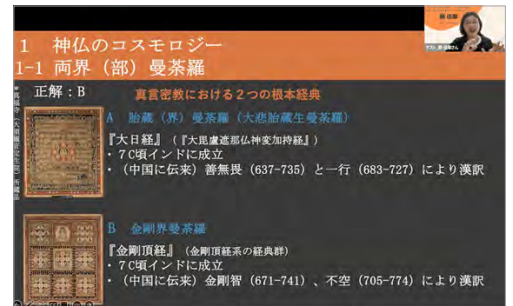
名古屋大学副総長／  
学術研究・産学官連携推進本部長  
佐宗 章弘



### 第 115 回名大カフェ：仏の世界を覗いてみる—仏教アートに描かれた教え（オンライン）

日時：2025年4月24日（木）19:00～20:15  
 ゲスト：郭 佳寧（名古屋大学大学院人文学研究科  
 附属人類文化遺産テキスト学研究センター 特任准教授）  
 方法：オンライン（Zoom ウェビナー）  
 主催：Common-S. サカエ大学（運営：松坂屋名古屋店）  
 協力：名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

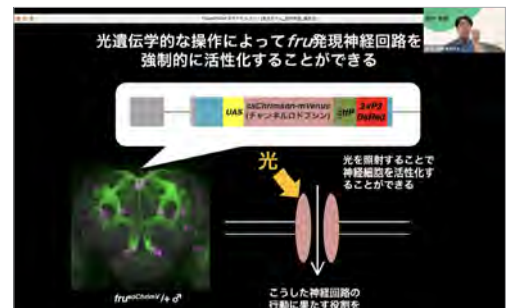
仏教アートの中でも特に、宇宙の真理を体系的に示した曼荼羅や、死後の世界を描いた六道絵に秘められた教えについて紹介。そこに秘められた教えについて学びを深めました。



### 第 118 回名大カフェ：虫たちはどうしてプレゼントを贈るの？～昆虫のふしぎな行動と脳のしくみ～（オンライン）

日時：2025年6月20日（金）19:00～20:15  
 ゲスト：田中 良弥  
 （名古屋大学大学院理学研究科 / 高等研究院 講師 T-GEExフェロー）  
 方法：オンライン（Zoom ウェビナー）  
 主催：Common-S. サカエ大学（運営：松坂屋名古屋店）  
 協力：名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

不思議な昆虫の世界の中でもショウジョウバエのふしぎな求愛行動とその神経回路について学びました。ショウジョウバエの神経回路の不思議さに参加者一同息をのみました。



### 第 120 回名大カフェ：空から解き明かす野生動物のナゾ～ドローンとAI の力～（オンライン）

日時：2025年8月25日（月）18:00～19:30  
 ゲスト：井上 漱太（名古屋大学 高等研究院 / 環境学研究科 YLC 特任助教  
 兼務 大阪大学情報科学研究科 特任助教）  
 会場：オンライン（Zoom ウェビナー）  
 主催：Common-S. サカエ大学（運営：松坂屋名古屋店）  
 協力：名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

新潟の調査地から動物の行動を捉えたドローン調査をリアルタイム配信し、参加者は映像を通してその行動について学びを深めました。迫力ある映像に関心が高まり、その後の研究紹介にも熱心に聞き入りました。



名大研究者をゲストに、研究にまつわる話題をお届けするイベントです。

オンラインまたはオンサイト (@名古屋大学) で開催しています。オンラインの回は、松坂屋名古屋店との連携企画です。



### 第 121 回名大カフェ：皆既日蝕の記録から見える太陽と地球の変動（対面特別回）

日時：2025年10月10日（金）18:30～19:45

ゲスト：早川 尚志

（名古屋大学 宇宙地球環境研究所 / 高等研究院 助教 T-GE<sub>x</sub> フェロー）

会場：松坂屋名古屋店 本館 8階 屋上遊園

主催：Common-S. サカエ大学（運営：松坂屋名古屋店）

協力：名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

対面特別回として松坂屋名古屋店の屋上にて開催。皆既日蝕を歴史文献から読み解くその研究の「裏側」も教えて貰いました。講師の熱量が参加者にも伝わり、会場全体が一体となって盛り上がりました。



### 第 124 回名大カフェ：21 世紀のミュージアムを考える〜名古屋大学の 3D アプリ開発秘話〜（オンライン）

日時：2025年12月18日（木）19:00～20:15

ゲスト：井上 隼多（名古屋大学 大学院人文学研究科

附属人類文化遺産テキスト学研究センター 助教）

方法：オンライン（Zoom ウェビナー）

主催：Common-S. サカエ大学（運営：松坂屋名古屋店）

協力：名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

博物館学のお話から、講師が開発した 3D アプリ「カルプティコン」の紹介まで、ミュージアムの歩みとこれからについて幅広く語られました。参加者と共に、未来のミュージアムの在り方を考える、充実した時間となりました。



### 第 126 回名大カフェ：がんは、いつ始まるの？ - 体の中で起きている「見えない変化」-（オンライン）

日時：2026年2月26日（木）19:00～20:15

ゲスト：平岡 陽花（名古屋大学 大学院理学研究科 生命理学専攻／

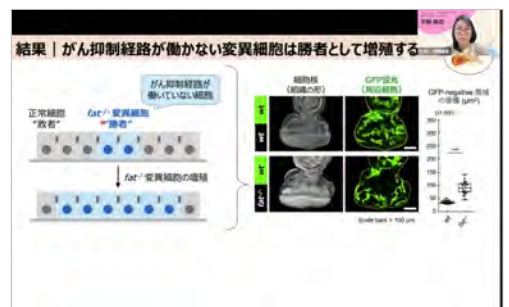
高等研究院 特任助教

会場：オンライン（Zoom ウェビナー）

主催：Common-S. サカエ大学（運営：松坂屋名古屋店）

協力：名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

細胞同士のせめぎ合いから、がんはどのように生まれるのか、「抑える」と「進む」がどう切り替わるのかを紹介。さらに核酸医療へと広がる、がん予防の未来にも触れていただきました。





### 第 114 回名大カフェ：人生楽しんでほしい！高齢ドライバーに、安心・安全を

日時：2025年4月7日（月）13:30～15:00  
 ゲスト：青木 宏文（名古屋大学 未来社会創造機構 特任教授）  
 会場：名古屋大学 NIC 館 1 階 Idea Stoa  
 主催：名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

運転認知シミュレーターを体験し、高齢ドライバーの運転特性を学びました。安全運転の重要性と支援の必要性について参加者と共有しました。



### 第 116 回名大カフェ：布 × ロボット = FUNABOT ～動く布で未来をデザイン！～

日時：2025年5月30日（金）18:00～19:30  
 ゲスト：舟洞 佑記（名古屋大学 大学院工学研究科 准教授）  
 会場：TOIC 名古屋サイト  
 主催：名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

布を動かす仕組みを自ら試すワークショップを通じ、人工筋による新しいアクチュエータ技術の可能性と、感覚を通じて学ぶ楽しさを参加者と体感しました。



### 第 117 回名大カフェ in 名大祭：サイエンス裁判所事件簿：ダークマター裁判のゆくえ

日時：2025年6月8日（日）13:00～14:30  
 ゲスト：上松 健太郎（弁護士・名古屋大学大学院法学研究科 特任教授）、  
 北口 雅暁（名古屋大学 素粒子宇宙起源研究所 准教授）、宮木 康博  
 （名古屋大学大学院法学研究科教授・サントペテルブルク大学客員教授）  
 会場：名古屋大学 アジア法交流館 2 階 AC フォーラム  
 共催：名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部、法実務技能教育  
 教材研究開発コンソーシアム（PSIM コンソーシアム）

体験型裁判で、科学的事実と契約条項をもとに、議論を重ねました。「科学とは正解探索ではなく、言葉で築く合意プロセスだ」と参加者全体が実感した場となりました。



### 第 119 回名大カフェ：夏だ！珍魚だ！！名大サカナ祭り

日時：2025年7月25日（金）12:00～15:00  
 ゲスト：山本 直之（名古屋大学 大学院生命農学研究科 教授）、  
 萩尾 華子（名古屋大学 大学院生命農学研究科 / 高等研究院 助教）、  
 飯田 敦夫（名古屋大学 大学院生命農学研究科 助教）  
 会場：Common Nexus ホール  
 主催：名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

「珍魚」の実物展示を前に、子どもたちをはじめ多くの参加者が集いました。サカナたちの不思議な生態と研究者の熱い語りに、会場は大いに盛り上がりました。



# 名大カフェ・対面



## 第 122 回名大カフェ in サイエンスアゴラ 2025：量子が揺らす法廷：重ね合わせ人間の事件簿

日時：2025年10月26日（日）10:30～12:00

ゲスト：上松 健太郎（弁護士・名古屋大学大学院法学研究科 特任教授）、  
北口 雅暁（名古屋大学 素粒子宇宙起源研究所 准教授）、宮木 康博  
（名古屋大学大学院法学研究科教授・サントペルブルク大学客員教授）

会場：テレコムセンタービル 1F（東京都江東区青海二丁目5番10号）

主催：名古屋大学 素粒子宇宙起源研究所（KMI）、  
法実務技能教育教材研究開発コンソーシアム（PSIM コンソーシアム）

協力：名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部



「量子が揺らす法廷」と題した市民裁判形式のイベントで、架空の“量子重ね合わせ”事件をめくり、人格や責任のあり方を議論しました。公開法廷から判決までを体験し、多様な参加者と未来の社会像を考える場となりました。

## 第 123 回名大カフェ：デジタルアーカイブと旅する和本の宇宙～読んで、さわって、くずし字体験～

日時：2025年11月7日（金）18:00～19:30

ゲスト：加藤 弓枝（名古屋大学 大学院人文学研究科 准教授）、  
南 雅代（名古屋大学 宇宙地球環境研究所 教授）、  
田中 幸恵（名古屋大学附属図書館 情報管理課電子リソースグループ 係長）

会場：Common Nexus LOUNGE1

共催：名古屋大学附属図書館、名古屋大学 宇宙地球環境研究所、  
名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部



和本と宇宙・地球科学がデジタルアーカイブでつながる文理融合の姿を紹介。

3名の講師が、古典籍の魅力からデジタル技術の活用、歴史資料が科学研究に生きる可能性を、多様な視点で語りました。参加者は実物の和本を手にくずし字に触れ、古典籍の世界に思いを馳せました。

## 第 125 回名大カフェ：金属 3D プリンターで、形も性質もデザインする時代へ

日時：2026年1月23日（金）18:00～19:30

ゲスト：高田 尚記（名古屋大学 大学院工学研究科 教授）、  
鈴木 飛鳥（名古屋大学 大学院工学研究科 准教授）

会場：Common Nexus LOUNGE1

主催：名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部



金属 3D プリンターの基礎知識から最新成果まで紹介。実際にサンプルを手に取りながら、形も性質もコントロールできる技術を体感。参加者からは、「知らなかった！」「イメージが変わった！」など驚きの声飛び交いました。

# 名大研究フロントライン

(note、ポッドキャスト、研究紹介動画)



## プレスリリース連動 / 最新研究がもっとよくわかる！シリーズ

📖	エルニーニョのエネルギーはどれくらい？	相木 秀則 (宇宙地球環境研究所 教授)	2025/4/1
📖 🎧	老化は優しさ？線虫が教える“ひっそり引退”の脳プログラム	野間 健太郎 (理学研究科 准教授)	2025/4/14
📖	“日本人のクセ”を学んだ雑談 AI モデル・J-Moshi とは？	東中 竜一郎 (情報学研究科 教授)、大橋厚元 (博士後期課程)、飯塚慎也 (2024 年修士課程卒業)、姜菁菁 (博士後期課程)	2025/4/16
📖 🎧	網膜からまぶたまで、“見える”を紡ぐ研究	清水 英幸 (医学部附属病院 眼科 助教)	2025/4/21
📖	光で電子が飛び出す...!? フォトカソードの挑戦	郭 磊 (シンクロトン光研究センター 助教)	2025/5/7
📖	朝食抜きダイエット、タウリン神話…“ホントに効くの？”に科学で寄り添う	小田 裕昭 (生命農学研究科 准教授)	2025/5/12
📖 🎧	共進化する地球、生命、そして私たち	松尾 太郎 (理学研究科 特任教授)、三輪 久美子 (理学研究科 特任助教)	2025/5/16
📖 🎧	“見る”と“データ”が出会うとき	中枋 昌弘 (医学系研究科 准教授)、正木 宏享 (医学系研究科 博士後期課程 / 附属病院看護部 看護師)	2025/5/27
📖 🎧	季節を知るのは、葉の仕事	高木 紘 (高等研究院 / 生物機能開発利用研究センター YLC 特任助教)	2025/6/18
📖	創薬の宝さがし AI、誕生！	山西 芳裕 (情報学研究科 教授)、難波 里子 (情報学研究科 研究員 / 学振 PD)	2025/6/27
📖 🎧	高速回転する“このヒト”、巨大な“モンスター銀河”なんです	梅畑 豪紀 (高等研究院 / 理学研究科 YLC 特任助教)	2025/7/9
📖 🎧	全てのモノの“基本原理”って、なんだ？	井黒 就平 (高等研究院 / 素粒子宇宙起源研究所 特任助教)	2025/7/15
📖	毒という問い	北 将樹 (生命農学研究科 教授)	2025/7/22
📖	できた！糖鎖を測る新しい方法 ～ポリシアル酸がひらく生命の謎～	佐藤 ちひろ (糖鎖生命コア研究所 統合生命医科学糖鎖研究センター センター長 / 生命農学研究科 教授)、羽根 正弥 (糖鎖生命コア研究所 / 生命農学研究科 助教)	2025/8/27
📖	量子ドットで、体の中を光らせる！?	鳥本 司 (工学研究科 / 未来社会創造機構 教授)	2025/9/9
📖 🎧	認知症を発症することが怖い…その気持ちに寄り添う研究	星野 純子 (医学系研究科 准教授)、中山 綾子 (医学系研究科 博士後期課程)	2025/9/16
📖 🎧	DNA 解析の新技术？ナノスリット流路ってどんなもの？	伊藤 伸太郎 (工学研究科 教授)	2025/11/5









note












ポッドキャスト  
(spotify)



Youtube

	タイトル	紹介した研究者（名古屋大学）*取材時点	配信日
	コンドリュールが語る宇宙からのメッセージ	城野 信一（環境学研究科 准教授）	2025/11/20
	がんを食べる？ 助ける？ 脳の番人ミクログリアの二つの顔	和氣 弘明(医学系研究科 / 生理学研究所 教授)、 辻 貴宏 (医学系研究科 元研究員、現在米国フレッド・ハッチンソンがん研究センター Postdoctoral Fellow/JSPS 海外特別研究員)	2025/12/27
	かつこよさに導かれて、チベット仏教へ	崔 境眞（人文学研究科 准教授）	2026/1/13
	祈りだけじゃない？ 仏教の「知」	郭 佳寧（人文学研究科 附属人類文化遺産テキスト学研究センター 特任准教授）	2026/1/22
	名大発「漫才カラオケ」は、なぜ“おもしろさ”をつくらないのか	小川浩平（工学研究科 准教授）、小松駿太（工学研究科 博士前期課程）	2026/1/28
	「いつ」を測る！ 炭素 14 がひらいた、名大の年代測定 40 年の現在地	南 雅代（宇宙地球環境研究所 教授）、森 康則（宇宙地球環境研究所 学術主任専門職）	2026/2/10

### イベントレポート

	オープンレクチャー 2025   大学の研究って奥深い！ 名古屋大学オープンレクチャー 2025 レポート	中川 彩美 (ITbM 研究員)、横井 聡 (医学系研究科 准教授)、阿波賀 邦夫 (理学研究科 教授)	2025/3/31
	科学で納得、今日から実践！ 若手研究者によるシニア向け健康講座レポート	井上 倫恵 (医学系研究科 助教)、足立 拓史 (医学系研究科 助教)、西浦 裕子 (医学系研究科 助教)	2025/4/15
	第 114 回名大カフェ   人生楽しんでほしい！ 高齢ドライバーに、安心・安全を	青木 宏文 (未来社会創造機構 特任教授)	2025/4/25
	第 115 回名大カフェ   仏の世界を覗いてみるー仏教アートに描かれた教え	郭 佳寧 (人文学研究科附属人類文化遺産テキスト学研究センター 特任准教授)	2025/5/2
	第 116 回名大カフェ   布 × ロボット = FUNABOT ~ 動く布で未来をデザイン！ ~	舟洞 佑記 (工学研究科 准教授)	2025/6/25
	第 118 回名大カフェ   虫たちはどうしてプレゼントを贈るの？ ~ 昆虫のふしぎな行動と脳のしくみ ~	田中 良弥 (理学研究科 / 高等研究院 講師 T-GEEx フェロー)	2025/6/27
	第 119 回名大カフェ   夏だ！ 珍魚だ！ 愉快的ハカセだ!!! 名大サカナ祭り	山本 直之 (生命農学研究科 教授)、 萩尾 華子 (生命農学研究科 / 高等研究院 助教)、 飯田 敦夫 (生命農学研究科 助教)	2025/8/18
	第 120 回名大カフェ   空から解き明かす野生動物のナゾ～ ドローンと AI の力～	井上 湊太 (高等研究院 / 環境学研究科 YLC 特任助教 / 大阪大学情報科学研究科 特任助教)	2025/8/29
	第 34 回松坂屋小学校 キッズサイエンス   花をカイボウしてみよう！	笠原 竜四郎 (生物機能開発利用研究センター 特任准教授)	2025/9/5



note は、名大の最近の研究の話題を、柔らかめのトーンの読みものでお届けします。



ポッドキャストは、名大の最近の研究の話題を、音声だけでお届けします。ナレーション、インタビュー、学生との対話など、さまざまなスタイルのコンテンツで「大学の今」を感じてください。

タイトル	紹介した研究者（名古屋大学）*取材時点	配信日
第1回ランチタイム   植物にも“へその緒”があった!? 研究者と語ったランチタイム企画レポート 	笠原 竜四郎（生物機能開発利用研究センター 特任准教授）	2025/9/10
第121回名大カフェ   皆既日蝕の記録から見える太陽と地球の変動	早川 尚志（宇宙地球環境研究所 / 高等研究院 助教 T-GEx フェロー）	2025/10/24
第122回名大カフェ   量子重ね合わせ事件、責任はどの“私”が負う？	名古屋大学サイエンス裁判所（有志グループ）、 上松 健太郎（弁護士・法学研究科 特任教授）、 北口 雅暁（素粒子宇宙起源研究所 准教授）、 宮木 康博（法学研究科 教授 / サントペテルブルク大学客員教授）	2025/10/30
第2回ランチタイム   X線顕微鏡って、なんだ？ 	井上 陽登（工学研究科 助教）	2025/11/6
第123回名大カフェ   デジタルアーカイブと旅する和本の宇宙～読んで、さわって、くずし字体験～	加藤 弓枝（人文学研究科 准教授）、 南 雅代（宇宙地球環境研究所 室長・教授）、 田中 幸恵（附属図書館 係長）	2025/11/27
第124回名大カフェ   21世紀のミュージアムを考える～名古屋大学の3Dアプリ開発秘話～ 	井上 隼多（人文学研究科 附属人類文化遺産テクニク スト学研究センター 助教）	2025/12/23
第35回松坂屋小学校 キッズサイエンス   ComoNe アカデミア★キッズサイエンス「とうさモバイルをつくろう」 	郷 慎司（糖鎖生命コア研究所 特任准教授）	2026/2/13
第125回名大カフェ   金属3Dプリンターで、形も性質もデザインする時代へ	高田 尚記（工学研究科 教授）、 鈴木 飛鳥（工学研究科 准教授）	2026/2/16
第3回ランチタイム   我慢を前提にしない「長時間透析」の話 	今泉 貴広（医学系研究科 講師）、菱田 学（医療法人偕行会城西病院 長時間透析室 室長）、 岡崎 雅樹（社会医療法人 名古屋記念財団 新生会第一病院 医師）	2026/2/24
第126回名大カフェ   がんは、いつ始まるの？－体の中で起きている「見えない変化」－	平岡 陽花（理学研究科 / 高等研究院 特任助教）	2026/3/6

## 研究紹介動画

### 研究のチカラで、腎臓医療のミライを変える！名古屋大学腎臓内科

紹介した研究者：（医学系研究科）丸山 彰一 教授、今泉 貴広 講師、水野 正司 特任教授、  
（医学部附属病院）古橋 和弘 講師、前田 佳哉 病院講師、田辺 浩太 医員、尾関 貴哉 助教、  
西堀 暢浩 病院助教、（医学系研究科 博士後期課程）王 詩珍、宋 文澤

名古屋大学腎臓内科の4つの研究班 — 再生医療、生化学、臨床研究、腹膜透析 — が進める最前線の研究を、研究者たちの声で紹介します。  
(2025/10/10公開)





さまざまな分野の基礎研究、応用研究、そして産学連携まで、見どころをギュギュッと詰めて、短い動画でご紹介。研究者たちが自ら語る熱い想いにご注目ください。



### 高校生が裁判を開廷!? | PSIMコンソーシアムが拓く主権者教育

紹介した研究者: 宮木 康博(法学研究科 教授)、守屋 博三(名古屋高等学校 社会科教諭)、村井 真人(名古屋高等学校 社会科教諭)、名古屋高等学校の生徒のみなさん

法実務技能教育教材を研究・開発しているPSIMコンソーシアム(主幹校:名古屋大学)と、主権者教育に力を入れる高校とのコラボレーションで生まれた実践授業。名大法学部教授と、名大OBの社会科教諭が企画した、名古屋高等学校での取り組みを紹介します。(2026/3/23公開)



タイトル	紹介した研究者(名古屋大学) // 紹介者 *取材時点	配信日
<b>URAコラム</b>		
「今の制度で、もう一度起業したい」——名大起業支援の原型となった知財の伴走	宇治原 徹(工学研究科 教授) // 鬼頭 雅弘(知財・技術移転部門 教授)	2025/4/7
この人はやる。機会をつなげば“もっと”やれる	入澤 寿平(工学研究科/未来社会創造機構 准教授) // 小田 一郎(イノベーション・アントレプレナーシップ推進室 主任 URA)	2025/5/1
国際連携は、どこから始まる?	蕭 世男(低温プラズマ科学研究センター 特任教授) // 廖 婕如(企画・プロジェクト推進部門 URA)	2025/6/2
ハードを活かす、ソフトな支え	萩尾 華子(生命農学研究科/高等研究院 助教) // 熊坂 真由子(研究支援・人材育成部門 主任 URA)	2025/7/1
ゴールを探りながらの産学連携、うまくいく?	大平 英樹(情報学研究科 教授) // 中島 龍一(産学共創・国際戦略部門 主任 URA)	2025/8/1
“不採択”から始まった医学系研究支援のリアル	古川 希(医学系研究科 総合保健学専攻 助教) // 坂口 菜朋子(メディカルイノベーション推進室 主幹 URA)	2025/9/1
知財が支える、ものづくり最前線	社本 英二(工学研究科 教授) // 児島 則章(知財・技術移転部門 首席 URA)	2025/10/1
看護師から起業へ—緩和ケアを届ける挑戦	川島 有沙(医学系研究科 特任助教) // 清水 香菜 (イノベーション・アントレプレナーシップ推進室主任 URA)	2025/11/4
化学発の量子拠点——どう始まり、どう進み、どこへ向かう?	清中 茂樹(未来社会創造機構 教授) // 柴田 裕介(企画・プロジェクト推進部門 主任 URA)	2025/12/1
海外出身の研究者が「ここにいたい」と思える大学にしたい	Swagatha Ghosh(工学研究科 特任助教)、NODESの会 // 石垣 直子(研究支援・人材育成部門 URA)	2026/1/6
大学で事業開発?	平林 淳(糖鎖生命コア研究所 戦略推進室長 / 特任教授) // 中村 公哉(事業開発推進室 首席 URA)	2026/2/2
「ダメです」と言わない研究セキュリティ	須藤 学(研究支援・人材育成部門 研究セキュリティユニット 特任教授)	2026/3/2

# あいちサイエンスフェスティバル2025



## ■ 夏休みあいちサイエンスフェスティバル 2025

- ・会期：2025年7月19日（土）～8月31日（日）
- ・主催：名古屋大学 ・共催：愛知県
- ・協力：あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク

## ■ あいちサイエンスフェスティバル 2025

- ・会期：2025年10月5日（日）、11月15日（土）、11月29日（土）、12月7日（日）
- ・主催：名古屋大学 ・共催：愛知県
- ・協力：あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク

## 集まれ!未来の科学者たち（主催：名古屋大学、共催：愛知県）

### 出張展示：名古屋大学 COI-NEXT 「変環共創拠点」

日時：2025年10月5日（日）10:00～16:00

講師：名古屋大学 COI-NEXT 「変環共創拠点」

会場：イオンモールナゴヤドーム前

■出張展示：「変環トレーラーハウス」のプロジェクトマッピング模型を展示解説しました。省エネや循環型社会について買い物客との会話も弾み、ショッピングモールで研究を身近に感じてもらう良い機会となりました。

■工作：「宇宙人のたまご」を作ってみよう（講師：サイエンスワールド）

■工作：動く!? 回る!? かんたんモーター作り（講師：中部大学 科学物理実験会）



## あいちサイエンスフェスティバル 2025@ComoNe（主催：名古屋大学、共催：愛知県）

### 実証実験「変環トレーラーハウス」のご紹介

日時：2025年11月15日（土）12:00～17:00

講師：名古屋大学 COI-NEXT 「変環共創拠点」

会場：Common Nexus LOAM HALL

「変環トレーラーハウス」のプロジェクトマッピング模型を展示解説しました。ノーベル化学賞受賞を受けて MOF の展示などを追加し、変環共創拠点の技術と社会応用について理解を深めました。



### 愛知学長懇話会 SDGs 企画委員会

### サイエンストーク「わたしたちの間に居る AI・ロボット、AI・ロボットの間に居るわたしたち」

日時：2025年11月15日（土）13:15～15:45

講師：神崎 宣次（南山大学国際教養学部 教授）、高橋 英之（追手門学院大学理工学部 准教授）、太田 智美（滋賀大学データサイエンス学部 講師）、大澤 博隆（慶應義塾大学理工学部 准教授）、久木田 水生（名古屋大学大学院情報学研究科 准教授）

会場：Common Nexus LOUNGE1

「AI・ロボットとわたしたちはいかに共生できるのか」について、神崎先生（南山大学）の進行のもと、気鋭の研究者4名と語り合うリレートーク形式で行われました。





## サイエンストーク「未来の“移動”はどう変わる？～モビリティサービス・自動運転の最前線！～」

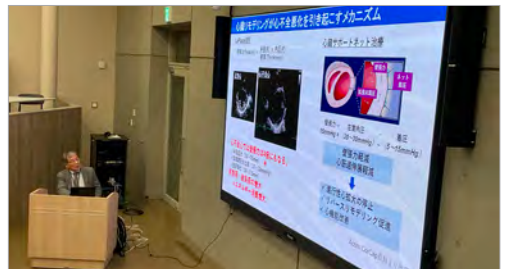
日時：2025年11月15日（土）14:30～17:00  
 ゲスト：森川 高行（名古屋大学未来社会創造機構 特任教授）、金森 亮（名古屋大学未来社会創造機構 特任教授）、赤木 康宏（名古屋大学未来社会創造機構 特任教授）、早内 玄（名古屋大学未来社会創造機構 特任助教）、外山 友里絵（名古屋大学未来社会創造機構 特任助教）  
 会場：Common Nexus LOAM HALL



名古屋大学を中心に未来の移動に挑む COI-NEXT マイモビリティ拠点のイベントとして、プロジェクト紹介と5名のパネルトークで移動の可能性を議論。パーソナルモビリティやボードゲーム展示もあり、多角的に移動を考える場となりました。

## サイエンストーク「拡張型心筋症の治験最前線：オーダーメイド心臓ネット治療はどこまで進んだのか」

日時：2025年11月15日（土）16:00～17:00  
 講師：秋田 利明（名古屋大学医学部附属病院 心臓外科 特任教授）  
 会場：Common Nexus SINTOKOGIO SAND THEATER

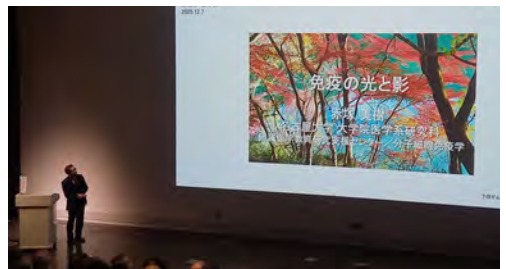


心臓の難病治療に用いる「テーラーメイド心臓ネット」について、実際の治験がどこまで進んでいるのかを紹介。最先端の医療技術に関する内容が共有され、会場では活発な意見交換が行われました。

## 2025年ノーベル賞からみる最新研究講演会（主催：愛知県、名古屋市、名古屋大学）

### （生理学・医学賞）「免疫の光と影」

日時：2025年12月7日（日）13:35～14:25  
 講師：赤塚 美樹（名古屋大学大学院医学系研究科 特任教授）  
 会場：名古屋市科学館 生命館地下2階サイエンスホール



2025年ノーベル生理学・医学賞の紹介を通じて免疫の二面性を紹介。生命科学の未来と新たな医療の可能性に希望が広がる内容で、会場では活発な質疑応答も交わされました。

### （物理学賞）「すり抜ける渦 -ノーベル物理学賞に見る量子の奇妙なふるまいと未来社会-」

日時：2025年12月7日（日）14:35～15:25  
 講師：藤巻 朗（名古屋大学未来社会創造機構 量子化学イノベーション研究所 特任教授）  
 会場：名古屋市科学館 生命館地下2階サイエンスホール



2025年ノーベル物理学賞の解説と最新研究を紹介。量子計算機の基盤となる量子の不思議な挙動への理解を深めつつ、生活を一変させるかもしれない未来に思いを馳せる講演会となりました。



## (化学賞)「MOF とは？ -その魅力と可能性-」

日時：2025年12月7日(日) 15:35～16:25

講師：土方 優 (名古屋大学未来社会創造機構  
脱炭素社会創造センター 特任准教授)

会場：名古屋市科学館 生命館地下2階サイエンスホール

2025年ノーベル化学賞の解説と最新研究を紹介。吸着剤として優れているMOFについて学びを深め、今後の研究や社会への応用にも期待が膨らむ講演会となりました。



**図書館サイエンス夜話** (主催：名古屋市鶴舞中央図書館、共催：名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部)

## 化石タイムカプセル - 球状コンクリーションの理解と応用 -

日時：2025年11月26日(水) 18:30～19:45

講師：吉田 英一 (名古屋大学博物館 館長)

会場：名古屋市鶴舞中央図書館 1階第一集会室

何億年も前の生物をそのまま閉じ込めた丸い石「コンクリーション」。神秘的に祀られてきたこの石が、近年科学的に解明されつつあり、インフラや文化財の補修に応用される事例を紹介。「どう見つける?」「建物の寿命は延びる?」など質問が飛び交いました。



**ランチタイム・フロントライン** (主催：名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部)

## 第1回 植物にも“へその緒”があった!?

日時：2025年8月19日(火) 12:10～12:50

講師：笠原 竜一郎 (生物機能開発利用研究センター 特任准教授)

会場：Common Nexus KOAGARI

オープンしたてのコモネでの新企画で、植物のへその緒を発見した研究成果について、研究者を迎えて昼食を交え語りました。カジュアルな雰囲気の中、少人数参加で本音の対話が広がる、新しい研究発信の場となりました。



## 第2回 X線顕微鏡ってなんだ?

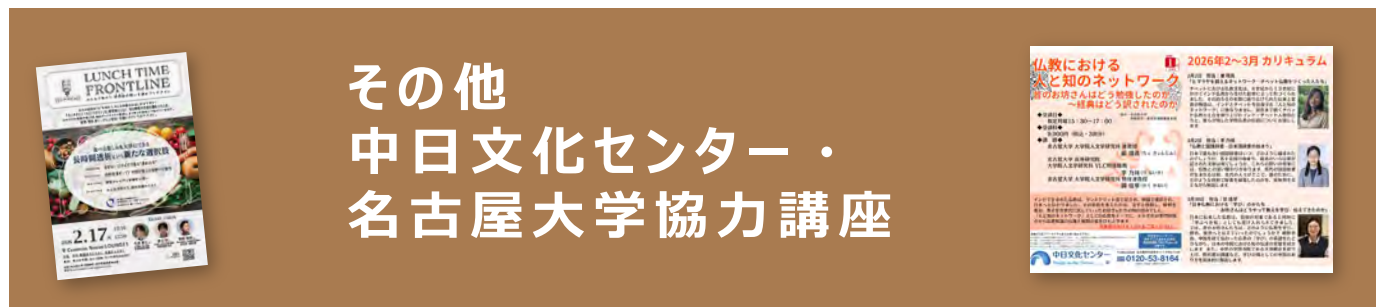
日時：2025年10月30日(木) 12:10～12:50

講師：井上 陽登 (大学院工学研究科 助教)

会場：Common Nexus LOUNGE1

参加者の疑問「X線顕微鏡って何?」から始まった本イベント。壊さず内部を観察できる特徴や、倍率可変ミラー開発の最新成果を紹介。裏話や将来像まで語り合う充実の40分となりました。





## その他 中日文化センター・ 名古屋大学協力講座

### 第3回 食べる楽しみも大事にできる「長時間透析」という新たな選択肢

日時：2026年2月17日（火）12:10～12:50

講師：今泉貴広（名古屋大学大学院医学系研究科 講師）、  
菱田学（医療法人偕行会城西病院長時間透析室 室長）、  
岡崎雅樹（社会医療法人名古屋記念財団新生会第一病院 医師）

会場：Common Nexus LOUNGE 1

長時間透析をテーマに、研究者と臨床医が話題提供し、参加者と対話しました。透析のつらさが生じる背景や、体への負担との向き合い方について共有され、効率を重視してきた医療や社会のあり方までもを考える機会となりました。



### 中日文化センター・名古屋大学協力講座

（主催：主催：中日文化センター、協力：名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部）

### 「ヒマラヤを超えるネットワークーチベット仏教をつくった人たちー」

日時：2026年2月2日（月）15:30～17:00

講師：崔 境眞（名古屋大学大学院人文学研究科 准教授）

会場：名古屋・栄 中日文化センター

中日文化センター企画第1回では、インドで生まれチベットへ伝わった仏教の歴史と、言葉の壁を越えて発展したチベット仏教の特徴について講演。参加者は興味深く聞き入り、その魅力に触れる機会となりました。



### 「仏教と国語辞書ー日本語辞書の始まりー」

日時：2026年3月2日（月）15:30～17:00

講師：李 乃琦（名古屋大学高等研究院 / 大学院人文学研究科 YLC 特任助教）

会場：名古屋・栄 中日文化センター

中日文化センター企画第2回では、日本語辞書の成り立ちをテーマに講演を開催。仏教の伝来が五十音図の成立につながった歴史を学び、参加者は国語辞書の歩みに興味深く質問を重ねました。



### 「日本仏教における「学び」のかたちーお坊さんはどうやって教えを学び、伝えてきたのかー」

日時：2026年3月30日（月）15:30～17:00

講師：郭 佳寧（名古屋大学大学院人文学研究科 特任准教授）

会場：名古屋・栄 中日文化センター

中日文化センター企画第3回では、発案者の郭先生による総括講演を実施。僧侶がどのように知識を学び、伝えてきたのかをたどり、「知」としての仏教の学びを参加者とともに考える時間となりました。



# 名古屋大学 オープンレクチャー 2026

大学の研究って何!? 研究者ってどんな人!? さまざまな分野で活躍する名古屋大学の研究者が、自身の「知りたい!」を追求し、人生をかける研究について話しました。

対象：中高校生・一般

会場：名古屋大学 東山キャンパス  
(理学南館 坂田・平田ホール)

開催日：2026年3月20日(金・祝)  
13:00～16:30 名古屋大学紹介、レクチャー

レクチャー一覧：

- ・「銀河の分布で探る重力の法則」  
講師：嵯峨 承平 (素粒子宇宙起源研究所 特任助教)
- ・「手術で失った声を取り戻そうーがん治療の最前線ー」  
講師：西尾 直樹 (大学院医学系研究科 准教授)
- ・「未来の医療を切り拓くー子どもの病気と最先端研究ー」  
講師：村松 秀城 (大学院医学系研究科 准教授)
- ・「MOFに続く新たな金属ナノ多孔体」  
講師：山内 悠輔 (大学院工学研究科 教授 / 名古屋大学 卓越教授)



## あいさつ・大学の研究紹介

桜が咲き始めた晴天の暖かい午後、約 200 名の参加者を迎えてイベントがスタートしました。学術研究・産学官連携推進本部長からのあいさつでは、自身の中高生時代の経験を交えながら、「どんな質問でも大歓迎」と積極的な参加を促しました。続いて、URA が「大学の研究ってなんだろう?」という切り口で、多様性あふれる名大の研究を紹介しました。



## 「銀河の分布で探る重力の法則」

講師：嵯峨 承平（名古屋大学素粒子宇宙起源研究所 特任助教）

銀河が織りなす網目状の宇宙の大規模構造を観測し、ダークマターや重力の法則に迫る研究を紹介。銀河分布を統計的に読み解く手法を、会場の座席配置を例にした親しみやすいたとえで解説しました。「今の高校生が研究を始めるホットなタイミング」と、2030年代の大規模観測への期待を込めて締めくりました。



## 「手術で失った声を取り戻そうーがん治療の最前線ー」

講師：西尾 直樹（名古屋大学大学院医学系研究科 准教授）

喉頭がんで声を失った患者の声を手術前に保存し、術後に本人の声として再現する「SaveTheVoiceプロジェクト」を紹介。医学と情報学の異分野連携を、変換音声のデモを交えながら解説しました。患者への思いが研究の原点と語り、会場からは「起業しないのか」という鋭い質問も飛び出し、総合大学だからこそ異分野連携が生まれやすい研究環境の強みも伝えられました。



## 「未来の医療を切り拓くー子どもの病気と最先端研究ー」

講師：村松 秀城（名古屋大学大学院医学系研究科 准教授）

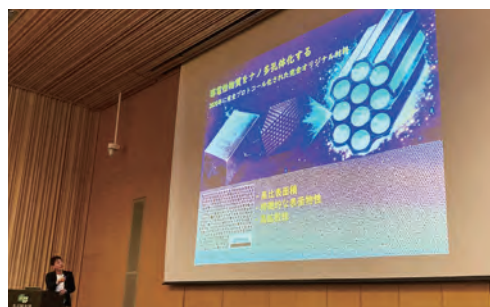
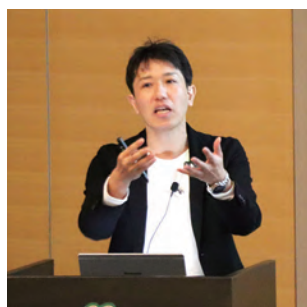
小児白血病の遺伝子解析から世界初の融合遺伝子を発見し、難治例に既存薬が著効した経験や、重症複合免疫不全症の新生児スクリーニングを愛知県で日本初導入した取り組みを紹介。138万人の検査から希少疾患を発見し、治療成功へ導いた成果を報告しました。「人が見ていないところでどれだけ取り組めるかが大事」と会場へメッセージを贈りました。



## 「MOFに続く新たな金属ナノ多孔体」

講師：山内 悠輔（名古屋大学大学院工学研究科 教授 / 名古屋大学 卓越教授）

ナノテクノロジーを活用した導電性多孔体の研究を紹介。界面活性剤を使ってナノサイズの穴を無数に作る手法は、高校化学の応用と説明。表面積を飛躍的に広げた材料が、燃料電池電極や医療センサーなど幅広く活用できると解説しました。水素社会実現への情熱とともに、「素材から異分野コラボレーションが生まれる」と、名古屋の産業基盤と大学研究のつながりを語りました。



# あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク連携事業

## 名古屋大学出前授業 in 豊橋 2025

主催：豊橋市、豊橋市教育委員会、名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

会場：豊橋市自然史博物館 講堂

### 「樹木の年輪が語る気候と人間の歴史」

2025年11月2日(日) 14:30～16:00

講師：中塚 武 (名古屋大学大学院環境学研究科 教授)

木の年輪を細かく調べること  
で、過去の気候を明らかに  
することができること、その  
成果と歴史記録とを丁寧に  
比較して分かった昔の人々  
が気候の変化にどのように立  
ち向かったかについて紹介し  
ていただきました。



会場：豊橋市視聴覚教育センター・地下資源館

### 「新しい薬をつくる～創薬の楽しさに触れよう～」

2025年12月6日(日) 11:00～12:00

講師：川村 清 (名古屋大学環境医学研究所 特任助教)

病気を治す薬はどのようにし  
て作るのか、目的効果が  
得られる物質を探す工程や  
実験の様子など普段聞くこ  
とのできない貴重な開発現  
場をご紹介します。薬学に興  
味のある親子連れが多  
くされました。



### 「恐竜時代の日本の大地殻変動」

2025年11月16日(日) 14:30～16:00

講師：竹内 誠 (名古屋大学大学院環境学研究科 教授)

地質調査と最新の分析法  
(ジルコンU-Pb年代測定)  
で明らかになった、今から  
一億年前の恐竜全盛時代に  
日本で起きた想像もできな  
いような大地殻変動につ  
いて紹介していただきました。



### 「光る！透ける？花のなかをのぞいてみよう」

2025年12月7日(土) 11:00～12:00

講師：水多 陽子 (名古屋大学トランスフォーマティブ研究所 助教)

どうして花は地球上でたく  
さん繁殖できているのか、ブ  
ラックライトを使った実験  
やわかりやすいお話でご  
紹介いただきました。子  
どもたちからたくさんの  
質問が出るほど盛り上  
がった講座となりました。



### 「森林(もり)は動く?! 熱帯から温帯の森での調査談」

2025年11月24日(月・休) 14:30～16:00

講師：中川 弥智子 (名古屋大学大学院生命農学研究科 准教授)

一見するといつも同じよう  
に見える森林のダイナミック  
な動きや樹木と他の生き物  
との関わりについて、アジ  
アの熱帯から温帯の森での  
最新の調査結果をもとに  
紹介していただきました。



### 「国際宇宙ステーション「きぼう」での生活は？」

2025年12月20日(土) 13:30～14:30

講師：田中 秀孝 (名古屋大学理学部 非常勤講師)

国際宇宙ステーション「き  
ぼう」の紹介から宇宙生  
活の裏話までご講演いた  
だきました。無重力での暮  
らしを日常と比較ながら  
意見を交わし、楽しく学  
ぶ時間となりました。



## <松坂屋小学校> キッズサイエンス@サカエ

～未来の科学者をはぐむために～



### 第 34 回松坂屋小学校キッズサイエンス「花をカイボウしてみよう！」

日時：2025年8月2日（土）13:00～16:00  
 講師：笠原 竜四郎（名古屋大学 生物機能開発利用研究センター 特任准教授）  
 会場：松坂屋名古屋店（マツザカヤホール）  
 主催：CommonS. サカエ大学（運営：松坂屋名古屋店）  
 協力：名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部、  
 あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク

顕微鏡を使い花から胚珠を取り出す体験を通じ、子どもたちは生命の不思議を実感。難しさを乗り越え、発見の喜びと学びを共有しました。



### とうさであそぼ！ Vol. 3 とうさモバイルをつくろう／第 35 回松坂屋小学校キッズサイエンス

日時：2025年12月20日（土）①10:30～②11:15～  
 講師：郷 慎司（東海国立大学機構 糖鎖生命コア研究所 准教授）と学生スタッフ  
 会場：Common Nexus LOUNGE1  
 主催：東海国立大学機構 Common Nexus 事務局  
 協力：松坂屋名古屋店、名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部

生命科学のフロンティアとして注目される糖鎖（とうさ）に、モバイルづくりを通して子どもから大人まで楽しく親しみました。細かい作業にも関わらず、最後まで夢中になって取り組みました。



## 名古屋大学 × 松坂屋名古屋店 包括連携コラム

### 名大ハカセからの「みらいメッセージ」

～暮らしの中でできる「持続可能な未来社会」に向けたアクションについてのコラム～

### 第 8 回「花をカイボウしてみよう！」

COLUMN | 食糧問題に役立つ植物の「種」  
 ～SDGs 2 飢餓をゼロに・SDGs 15 陸の豊かさを守ろう～

先生：笠原 竜四郎（名古屋大学 生物機能開発利用研究センター 特任准教授）

（2025.10.30 公開）



**TOIC** Tokai Open Innovation Complex  
**NAGOYA**



## TOIC NAGOYA 主催イベント

### 「CLUB TOIC」(第1回～第6回)

日時：第1回 2025年5月29日(木) 16:00～18:00  
第2回 2025年7月25日(金) 16:00～18:00  
第3回 2025年9月4日(木) 16:00～18:00  
第4回 2025年9月26日(金) 16:00～18:00  
第5回 2025年12月5日(金) 16:00～18:00  
第6回 2026年3月24日(火) 16:00～18:30

会場：TOIC NAGOYA (TOIC GIFU へもオンラインで一部中継)

テーマ：第1回：スタートアップ統括室 始動!! 大学発ベンチャーのこれから…

第2回：ぶっちゃけ生成 AI って、教育研究でどこまで使えるの？

第3回：伝説のレビューと語る、地域活性化とビールへの想い

第4回：持続可能な社会を拓く、新素材イノベーションの最前線 (OKB SCLAMB 共催)

第5回：生成 AI、大学業務で使ったら予想以上に凄かった件 (デジタルユニバーシティ室 共催)

第6回：年度末だよ全員集合! 利用者の“声”で作る次の TOIC NAGOYA



「研究開発」や「成果の社会実装」における様々な課題解決のヒントを話題提供することを目的とした、多様な分野の名大研究者・名大発ベンチャーが中心の産学官の交流サロン。シリーズ企画として実施しており、毎回 TOIC 利用者の要望を基にテーマを設定し、約 40～50 名の産学官の関係者が参加。リピーター多数の人気企画として、TOIC NAGOYA のコミュニティ形成の一翼を担っています。

### TOIC 1周年祭 2025 -NAGOYA-

日時：2025年6月30日(月) 14:00～17:45 (交流会※希望者のみ 18:00～19:30)

会場：基調講演～トークセッション／野依記念学術交流館  
交流会／TOIC NAGOYA 1F

テーマ：『ひらめき』が生まれ育つ場づくり

TOIC の1周年を記念し、TOIC GIFU・NAGOYA の共催にて、2日間にわたって行った1周年祭の1日目として名古屋大学で実施しました。岐阜大学との連携強化につながるようグローバル推進機構の客員教授である脳科学者の茂木健一郎氏を始め、地域発展に向けたオープンイノベーションが期待される岐阜大学研究者・岐阜県企業関係者をお招きし、講演、トークセッション、交流会を実施しました。



### 「knots by TOIC」岐阜大学・名古屋大学とつむぐオープンイノベーション

日時：2025年11月7日(金) 13:00～16:00

会場：なごのキャンパス GYMNASIUM (体育館)

11月7日～11月8日に実施された「NAGOFES 2025」にて、TOIC GIFU・NAGOYA 共催で入居者及び会員の企業等を紹介する、出張イベントを実施しました。各社の最新の取組みや TOIC の活動を通して生まれた産学連携事例の紹介の後、ポスター発表とネットワーキングを行いました。



Tokai Open Innovation Complex (TOIC) とは、東海国立大学機構が強みや特色を有する研究リソースを活かし、オープンイノベーションを推進する産学融合拠点です。3つの取組み（産学交流、起業活動、共同研究）を連携して、支援することにより、企業やベンチャー、行政など多様なステークホルダーとの交流の場を創出し、新たなイノベーションの創出を実現します。

## 「knots by TOIC」ノーベル賞受賞研究とオープンイノベーション

日時：2026年1月28日（水）13:00～15:00

会場：アーバンネット名古屋ネクスタビル カンファレンス 3F H Stage

1月27日～1月29日に実施されたテクノロジーの祭典 Tech GALA にて、TOIC NAGOYA 入居者の名古屋大学 COI-NEXT 変環共創拠点と日本特殊陶業株式会社を登壇者に迎え、TOIC NAGOYA 主催の出張イベントを実施しました。各機関のオープンイノベーションに関する取組みを紹介後、パネルディスカッションを行いました。



## TOIC NAGOYA 共催イベント

### 学生起業家らによる「しくじりピッチ」

日時：2025年4月24日（木）16:00～18:00

会場：TOIC NAGOYA

TOIC NAGOYA 学生コミュニケーターらが主催、TOIC NAGOYA が共催の形式にて実施。サークル立ち上げ、学生起業、ピッチなど様々な経験をしてきた大学生から、その中で「しくじり」をもとにリアルな経験談を語り、名古屋大学の学生を中心とした参加者との対話を行いました。

### 名古屋大学 × 産学協同パートナー特別交流会「知の縁」「NU:Connection」

日時：第1回 2025年9月19日（金）、第2回 2025年10月17日（金）、第3回 2025年11月21日（金）、  
第4回 2025年12月18日（金）、第5回 2026年1月23日（金）、第6回 2026年2月20日（金）  
いずれも 17:00～19:00

会場：TOIC NAGOYA

連携のきっかけ作りを目的として、名大内の産学協同研究講座設置企業・教員・名大発ベンチャーのカジュアルな相互交流機会をシリーズ企画として TOIC NAGOYA が共催の形式で提供。大学の研究者が研究シーズを講座設置企業（スタートアップ企業・大企業）に向けて発信する「知の縁」、講座設置企業が自社事業や研究開発課題を大学の研究者と他の講座設置企業に向けて発信する「NU: Connection」の2タイプを交互に実施しました。

### NEDO「2026年度未踏チャレンジ」公募前説明会 / 個別相談会 in 東海国立大学機構

日時：2025年12月16日（火）14:00～16:00

会場：TOIC NAGOYA

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）、東海国立大学機構 学術研究・産学官連携統括本部及び TOIC NAGOYA が共催の形式にて実施。大学の研究者を対象とした NEDO の 2026 年度「未踏チャレンジ事業」の狙いや提案のポイントを職員が分かり易く説明した後、個別相談に対応しました。

# 国際産学連携セミナー、シンポジウム等 展示会への出展実績



国際産学連携シンポジウム・セミナー等	開催日	内容
*NU Tech Technology Roundtable Series は、名古屋大学と NU Tech が、RTP の名門大学と共同で行っている技術マーケティング活動です。		
NU Tech Roundtable 2025 Sustainable AgBioTech (会場：North Carolina Biotechnology Center：米国)	2025年 1月23日(木)	2010年の第1回開催から数え、今回で15回目となります。「持続性アグバイオテクノロジー」をテーマに、RTP 地元企業による基調講演のほか、名古屋大学・ノースカロライナ州立大学・ノースカロライナ大学チャペルヒル校の研究者らが最新の研究成果や技術動向を発表し、現地大学・企業関係者を交えた活発な議論が展開されました。
NU Tech Roundtable 2025 Adaptive plant strategies for environmental stress (会場：N.C. Plant Sciences Building：米国)	9月23日(火)	2010年の第1回開催から数え、今回で16回目となります。「環境ストレスに対する植物の適応戦略」をテーマに、名古屋大学・同大発スタートアップ・ノースカロライナ州立大学の研究者らが最新の研究成果や技術動向を発表し、現地大学・企業関係者を交えた活発な議論が展開されました。なお、本イベントは両大学の学術交流協定締結40周年記念の一環として開催され、持続可能な農業の未来に向けた学術対話と連携強化の場となりました。
セミナー、シンポジウム、ワークショップ等	開催日	内容
サイエンスアカデミー @ 名古屋大学 (会場：名古屋大学 博物館)	2025年 6月14日(土)、15日(日) 28日(土)、29日(日)	名古屋大学博物館と COI-NEXT 変換共創拠点が共催して、主に名古屋市内の小学生向けに CO2 について大学生スタッフと共に考える体験型学習プログラムを実施しました。
サイエンスアカデミー @ 白馬南小学校 (会場：白馬南小学校)	9月9日(火)	名古屋大学博物館と COI-NEXT 変換共創拠点が共催して、白馬南小学校の小学生に CO2 の役割について大学生スタッフと共に学ぶ体験型学習プログラムを実施しました。
『健康で楽しく過ごそう～いろいろな「見える化」で学ぼう・感じよう・体験しよう～』(第2回・第3回) (会場：新城市 西部公民館(ちさと館))	第2回 11月2日(日) 第3回 2026年 2月15日(日)	ミライバレーコンソーシアムと新城市との共催にて新城市民を対象として実施。イベントは講座・実演・体験で構成され、名古屋大学と長篠陣太鼓保存会が大阪・関西万博で披露したステージの再現実演や、ロボットの遠隔操作などのコンソーシアム会員の大学や企業の技術の各種体験の場を提供しました。
JST 研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP)①～ICT、電子デバイス、ものづくり、機能材料、アグリ・バイオ～ 新技術説明会 (方法：オンライン)	2025年 11月13日(木)	創薬科学研究科教員1名の技術について発表しました。
JST 医工連携新技術説明会 (方法：オンライン)	2026年 1月22日(木)	医学系研究科教員1名の技術について発表しました。本説明会は北海道大学、新潟大学、東北大学、東京科学大学、本学の共同で実施しました。
「オープン&クローズ戦略の活用推進セミナー」～企業と大学による研究開発成果の社会実装に向けた市場創造の最前線～ (会場：名古屋大学 / オンライン)	2月4日(水)	円滑な社会実装に向け、研究開発の初期段階から、ルール形成に取り組むことの重要性が高まっていることを、広く認識していただくため、産学の有識者からの講演やパネルディスカッションを行いました。

# 国際産学連携セミナー、シンポジウム等 展示会への出展実績



スタートアップ・インテグリティ推進シンポジウム 2026 (会場：大崎ブライトコアホール)	2026年 3月3日(火)	本学が策定した「大学発スタートアップのインテグリティ確保のためのアクションモデル」を共有するとともに、パネルディスカッションでは研究セキュリティからビジネスインテグリティまで幅広い議論を行いました。
名古屋大学 未来社会創造機構 脱炭素社会創造センター 成果発表会 (会場：名古屋大学)	3月6日(金)	脱炭素社会創造センター所属の5名の研究者による成果発表会を開催し、脱炭素に係る本学の先端技術を企業関係者等に紹介しました。
第3回 産学官民連携ワークショップ (会場：名古屋大学)	3月19日(木)	医学系研究科及び C-REX の共催、ミライバレーコンソーシアムの協賛にて、「さまざま「見える化」を通じて『はかる、分かる、気づく、変わる』を支援し、健康と楽しさを推進」を目指し、ワークショップを実施した。今後の連携活動に活かしていくべく、産学官民で計約40名、5つの自治体が参加し、より具体的な内容に落としむための議論を行いました。

展示会イベント名	開催日	内容
CPHI ファーマIT&デジタルヘルスエキスポ 2025 (会場：東京ビッグサイト)	2025年 4月9日(水)	本学の医歯薬スタートアップエコシステムを紹介しました。
AGTS 農業展 (会場：Aichi Sky Expo (愛知県国際展示場))	7月9日(水)～ 7月11日(金)	生命農学および ITbM の成果を中心にポスター展示を実施しました。
大阪・関西万博「わたしとみらい、つながるサイエンス展」 (会場：(夢洲) EXPO ムッセ「WASSE」North)	8月14日(木)～ 8月19日(火)	COI-NEXT 変環共創拠点の活動の一環として、空気中のCO <sub>2</sub> を原料としてメタン合成を行う「変環トレーラーハウス」の展示およびCO <sub>2</sub> の性質について学ぶ「サイエンスアカデミー」の実施を行いました。
BioJapan2025 (会場：パシフィコ横浜)	10月8日(水)～ 10月10日(金)	医学系研究科・理学研究科・創薬科学研究科教員各1名の研究についてポスター展示・プレゼンテーション、企業との面談を行いました。
第55回 白馬村文化祭 (会場：協和ウイング白馬 (ウイング 21))	10月31日(金)～ 11月2日(日)	COI-NEXT 変環共創拠点が白馬村にて実証実験を行う空気中CO <sub>2</sub> を原料にメタン合成を行うシステム「変環トレーラーハウス」に関する展示および公開での資源探索ワークショップを実施しました。
あいち ITS ワールド 2025 (会場：ポートメッセなごや)	11月22日(土)	COI-NEXT 変環共創拠点が実施する未利用資源を見つけ出す取組み(研究開発課題1)にて用いる機器(LiDAR 搭載車両)および白馬村での拠点取組に関する展示を行いました。
nanotech2026 (会場：東京ビッグサイト)	2026年 1月28日(水)～ 1月30日(金)	大学発ベンチャー8件、GAPファンドプログラム3件、起業技術研究会2件について、ポスター展示および企業との面談を実施しました。



## 名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部

〒464-8601 愛知県名古屋市千種区不老町 NIC 3F 311  
Tel:052-747-6527 Fax:052-747-6796 E-mail:outreach@t.mail.nagoya-u.ac.jp  
<https://www.aip.nagoya-u.ac.jp/>